

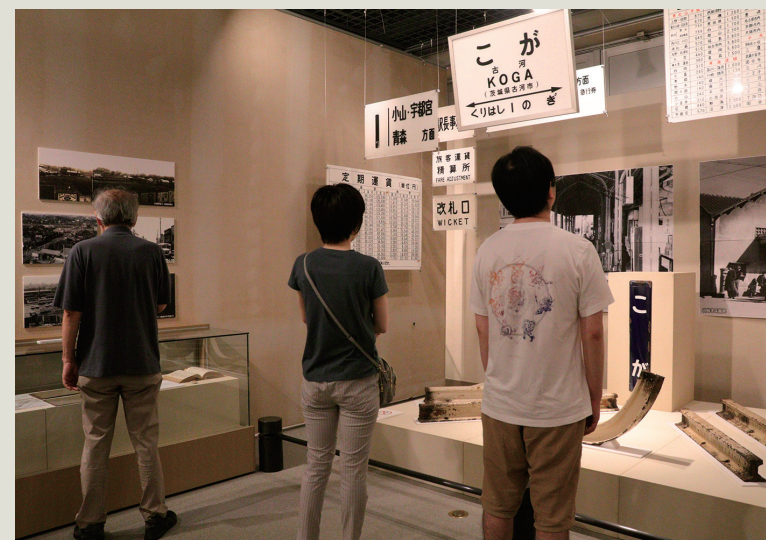


▲「野菜が一番好き」と元気に話してくれた落合さん(右)と針谷市長(左)

これからも元気に生き生きと 敬老祝い金を贈呈

市では高齢者の長寿を祝し、敬老祝い金を贈呈しています。今年度は、77歳・88歳と、100歳以上の約3,031人が対象となりました。

9月14日に針谷市長が、今年度100歳を迎える皆さんを訪問し、お祝い金と記念品を贈呈。市長から長寿の秘訣を聞かれた落合だいさんは「好き嫌いなく何でも食べることです」と笑顔で話してくれました。



▲当時の写真や標示板などを思い思いに眺める来館者

県内で最初に設置された駅 古河駅140年

7月12日～9月28日、古河歴史博物館で企画展「古河駅140年」を開催しました。

旧古河駅ホームの柱やレール、ホームの行き先表示、運賃表などの貴重な資料を展示したほか、古河駅を発着駅として構想された「まぼろしの鉄道」を紹介。鉄道ファンや家族連れも多く訪れ、昔の様子を知る来館者からは、当時を懐かしむ声が聞こえました。

響け！ ぼくらの音楽 古河市青少年 軽音楽フェスティバル

8月9日、サンワックスホールスペースU古河で古河市青少年軽音楽フェスティバルが開催されました。

当日は、市内にある高校・中等教育学校のバンド11組が日頃の練習の成果を披露。観客は熱の入ったパフォーマンスに合わせて、手拍子をしたり体を動かしたりして演奏を楽しんでいました。



▲3年間の思いを曲に込め、全力で歌い上げていました

下水道について考えてみよう！ 下水道マンホールふた展



▲初日はいばらき水の天使が来場しカードを配布しました

9月6日・7日、あかやまJOYで下水道マンホールふた展を開催しました。

当日は、市内・友好都市のマンホールふた等を展示したほか、1日250セット限定でご当地マンホールカードを無料配布。来場者は、展示されているさまざまなマンホールふたに興味深い様子で見たり、写真に収めたりしていました。

ボールをつないでつながる絆 合併20周年記念 古河市行政 自治会親善バレーボール大会

8月24日、イーエスはなもも体育館とゴヨーふれあいスポーツセンターで古河市行政自治会親善バレーボール大会を開催しました。

当日は自治会・行政区から、9人制バレーボールと4人制ソフトバレーボールに49チームが参加。選手たちはチーム一丸となってボールをつなぎ、白熱した試合を繰り広げました。



▲息を飲むネット際の攻防

未来の侍たちへメッセージ 合併20周年記念 栗山英樹氏 スポーツ講演会



▲日本代表選手とのエピソードも披露してくれました

8月16日、野本電設工業コスモスプラザに2023年WBC日本代表監督の栗山英樹氏を講師に招き、スポーツ講演会を開催しました。

「諦めなかった、その先に」と題し、激闘の裏側や選手との接し方などを語った栗山氏。時折、客席に降りて児童に話しかけるなど、温かい人柄が感じられる講演会となりました。